

お詫び

平成 29 年 4 月 28 日 11 時 45 分頃、笠岡伏越港に着岸時において、第二十一金風呂丸フェリーのプロペラに海上に浮流していたロープが巻き付き、着岸操船時後進が効かず、岸壁接触事故を起こしてしまいました。

今回の事故において乗客 21 名乗船中 7 名の方が軽傷を負う事態となりました。

ご利用のお客様並びに関係者の皆様に多大なるご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

また今回、怪我を負われたお客様へ、誠心誠意をもって対応に努めてまいります。

今後、関係官署の検証等によって原因究明が図られることとなりますが、これらの結果を踏まえまして安全管理体制を一層強化し、再発防止に努めてまいります。

金風呂～笠岡航路代表

藤井一彦